

副幹事長
おおすか はやし
大須賀 林



新型コロナの感染者数が8月には県内で2千人を超える日もあり、どうなってしまうのか不安でしたが、市民の皆さんのワクチン接種の効果もあってか最近では市内の感染者が0人の日も見受けられるようになりました。まだまだ気を抜くことはできませんが、再びマスクの取れた市民生活を目指して進んでまいります。

9月議会一般質問では、7月の熱海市で起きた大規模土石流の原因の一端が、産業廃棄物を含む違法な残土による盛り土ではないかと言われ報道されました。海と山に囲まれた蒲郡市でもこのようなことがあってはならないとの思いで、災害時の安全確保や生活環境保全のため、市独自の残土条例を制定してはどうかと市当局に働きかけました。市は県の動向を注視していくとのことでしたが、県内ではすでに11市と6町で、独自に条例制定をしています。

総務会長
すずき まさひろ
鈴木 将浩



9月定例会の一般質問では、飼い主のいない猫の対策を取り上げました。蒲郡市民にとって「野良猫はいて当たり前」という感覚がまだまだ根強いですが、糞尿被害や騒音などで困っている方が多いのが実情です。今年から蒲郡でも始まった「地域猫活動」への支援策を中心に、遺棄防止・室内飼育・所有者表示の徹底などで様々な対策を進め、動物愛護の観点だけでなく地域課題として取り組んでいく必要があると考えています。

また4日にわたって開催された決算審査特別委員会では、AI活用事業・SNS利用・学校開放等に関して、決算内容や今後に向けた取組を伺いました。引き続きネット関連の得意分野や地域のお困りごとに関して力を入れて参ります。

東三河広域連合議員
おおば やすのり
大場 康議



【宅地耐震化推進事業】について
平成7年の阪神淡路大震災、平成16年の新潟県中越地震で大規模盛土造成地での滑動崩落のメカニズムが明らかになりました。安全性確保のため、18年に宅地造成等規制法が改正され、昨年度は市内大規模盛土造成地の23箇所が変動予測調査第2次スクリーニングで抽出されました。今後は、ボーリング調査や経過観察を経て、安全性把握に着手していく。

【木造住宅の耐震診断・耐震補強助成・解体補助】について
市内で旧建築基準法(昭和56年)以前に建てられた木造住宅が9,000棟残っており、昨年度は耐震診断26件(元年132件)、耐震補強助成2件(元年3件)、解体補助17件(元年15件)と低迷した。診断数の減少はコロナ禍でローリング作戦の実施が不可であったこと、耐震補強については改修費用が多額になることが要因であると思われ、安価な耐震改修方法の検討をする。解体補助は微増で推移している。大場康議は、木造住宅解体補助については、有効な制度と思いますが、解体後の固定資産税が大幅に上がる現実があり、解体除去に消極的な風潮がみられます。解体除去施策を進める上で他市でも取り組んでいると聞く税制優遇措置は検討するべきだと思います。

蒲郡市議会アンケート調査

蒲郡市民の皆さまにとって、よりよい蒲郡市議会となるように、情報発信・議員定数などに関するアンケートにご協力をいただければ幸いです。

1 議会の情報発信に関して見たことがある媒体をお選びください。

- ① 議会だより
- ② 蒲郡市議会ホームページ
- ③ 蒲郡市議会YouTube
- ④ 議員の会報誌
- ⑤ 議員のホームページ
- ⑥ 議員のSNS (twitter・facebook等)
- ⑦ 自民党蒲郡市議団 ホームページ
- ⑧ みたことがない



議会だより

議会の活動状況をお伝えし、身近に感じていただけるように、編集作業に努めながら、議会だよりを毎年4回発行しています。目の不自由な方向けに、点字版とテープ版も発行しています。



蒲郡市議会YouTube

YouTube公式アカウントを蒲郡市議会として更新しており、各定例会の様子を動画として確認することができます。



自民党蒲郡市議団ホームページ

自民党蒲郡市議団もホームページを公開し、活動内容や要望事項などを更新しています。

解説

2 議員定数についてどのようにお考えですか。

- ① 議員の数が多
- ② どちらともいえない
- ③ 議員の数が少
- ④ 適正な人数は()人

蒲郡市の議員定数削減の歴史

蒲郡市の人口・財政・社会状況を鑑みながら定数削減を行ってきました。今後は人口減少が進むことが予想されるなか、議員定数削減の声がある一方で、市民のニーズを行政に反映させるため、むやみに削減すべきではないという意見もあります。

- 1987年 32人→28人
- 1999年 28人→26人
- 2007年 26人→22人
- 2011年 22人→20人



愛知県内の市町村との比較

市町村	定数	人口	人口/定数	面積	面積/定数
北名古屋	21人	86,271人	4,108人	18.4 km ²	0.9 km ²
知多	18人	85,302人	4,739人	45.9 km ²	2.6 km ²
尾張旭	20人	84,054人	4,203人	21.0 km ²	1.1 km ²
蒲郡	20人	79,621人	3,981人	57.0 m ²	2.9 km ²
犬山	20人	73,398人	3,670人	74.9 km ²	3.7 km ²
碧南	22人	72,800人	3,309人	36.7 km ²	1.7 km ²
知立	20人	72,322人	3,616人	16.3 km ²	0.8 km ²

解説

各アンケート項目につきまして、該当する数字を○で囲ってご回答いただき、切り取ってポストにご投函ください。

こちらからも回答できます。



体育センター耐震工事見学会

蒲郡市民体育センターの耐震化等の工事が完了し、9月10日に議員向けの説明会が行われました。今回の工事で、体育館の耐震化はもちろん、トイレの改修、エレベーターの設置、空調設備の設置などが行われ、皆さまにより便利で快適にご利用いただけるようになりました。また、トレーニングルームもリニューアルし、新たなトレーニング機器や空調設備も導入されました。



今まで混雑することが多かった駐車場ですが、テニスコートの取り壊しに伴い、約120台駐車が出来ていたものが、約230台まで駐車可能になりました。



蒲郡市観光協会との意見交換会

蒲郡市観光協会の皆様との意見交換を8月4日に行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大により、多大な影響を受けた観光業は蒲郡市にはなくてはならない産業です。昨年度も様々な支援策が行われましたが、第4波・第5波が観光シーズンに直撃し、引き続き苦しい状況が続いています。観光業の現状と、具体的に求められている支援策等について議論を交わしました。



観光業の支援策として、9月定例会で「プレミアム観光券」の販売が決定いたしました。引き続き、新型コロナ対策にも取り組んで参ります。